

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY 名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 加藤 重雄
幹事 小林 英毅
広報 会報委員長 鈴木 聖三

No. 20 ローターに輝きを (LIGHT UP ROTARY)

2014~2015年度 RI会長 ゲイリー C.K. ホアン

今日の例会
第1528回 平成26年 12月 9日 (火)
友愛の日

先週の例会
第1527回 平成26年 12月 2日 (火) 晴
講演: “プロ野球 あれこれ”
野球解説者 木俣 達彦様

- ◆君が代
- ◆それでこそロータリー
- ◆ビジター紹介
- ◆ゲスト紹介

中部日本放送 野球解説者 木俣 達彦様
名古屋大学 医学部 5年生 西影 星二様
(渡邊君ゲスト)

◆出席報告
会員 41 (36) 名 出席 31名
出席率 86. 11%
前々回 11/18 (修正出席率) 94. 44 %

小林幹事報告

- 1) 本日例会終了後 年次総会を開催致します。
- 2) 「ロータリーの友」12月号が届いております。
お帰りにお持ち下さい
- 3) 次週例会終了後 理事役員会を開催致します。
理事役員の皆様はご予約下さい
- 4) 11月11日のご案内致しました「ジャパンロータリーデーIN 東京」ご参加希望の方は本日中に事務局まで申し込み願います

◆山本 眞輔君よりご案内

《名古屋日展》
会期: 平成27年1月28日~2月15日
☆1月27日 (火) 午後6時 前夜祭
於: 観光ホテル 那古の間
前夜祭参加ご希望の方はお申し出ください。

加藤会長挨拶



皆さん こんにちは。
本日ゲストでお二方、中部日本放送の野球解説者 木俣達彦様と名古屋大学医学部 5年生の西影星二様、ようこそお越し下さいました。ありがとうございます。

今日はもう1度、韓国とP.T.Aとの交流の話をさせていただきます。

1988年9月17日名古屋市立高針小学校と韓国ソウル市の瑞園(ウウワン)国民学校は姉妹結縁をし、翌1989年の夏休みに高針小学校から瑞園国民学校へ、そして2年後の1990年夏に瑞園(ウウワン)国民学校から、校長、P.T.A会長を含む約30名が高針小学校へ来ました。学校の方は夏休みの生徒登校日に合わせ、体育館で歓迎レセプションを行いました。この時に合わせて体育館右前方に、以前当クラブにも在籍しておられた書家の黒野清宇先生に「国際理解教育」と書いて頂いた縦50cm横3mの額装を備えました。

レセプションの後、両校の歌を唄ったりゲームをしたりしました。宿泊は名東区藤が丘にあるサンプラザホテル、このホテルでも歓迎会を行いました。一行はトヨタ博物館、名古屋城、熱田神宮、名古屋港等、この地方の各所を見学しました。

そして送別会も、今はなくなりましたが、当時今池のガスピルの中にあつた「竜むら」で行いました。料理が1品1品出て来るのに驚いていました。当時、韓国では主食以外は全て一皿に盛り付けてあります。

“唐辛子とニンニクがなければ食事ができない”と、お母さん達から言われ、高針小学校のP.T.Aのお母さん達が今池界隈のコンビニエンスストアで唐辛子やニンニクを探し回って差し上げたのを覚えています。

子供たちは子供同士交流を深め、大人達はそれなりに交流を深めました。酒好きな私は、随分ハメを外したことを思い出します。こうした交流に力を貸して下さった政治家が、今の安倍総理大臣のお父様の安倍晋太郎氏でした。



◆講演 “プロ野球あれこれ”

木俣 達彦様



木俣 達彦氏プロフィール
(紹介：鈴木 聖三君)

愛知県岡崎市出身、70才
1962年 中京商業高校時に
春夏連続甲子園出場、中京
大学在学中に中日ドラゴ
ンズ入団

1969年 セ・リーグの捕手
では史上初の33本塁打、

1970年も30本塁打、優勝した1974年に、自己最高打率
3割2分2厘、以後4度3割をマーク「マサカリ打法」
と言われ永く中日の正捕手として活躍。

捕手としては野村 克也、古田 敦也、谷繁 元信につい
で通算4位の安打数を記録。1987年～1989年まで中日
の一軍総合コーチを務め1988年のリーグ優勝に貢献し
ました。 ベストナイン5回、オールスターゲーム出場
8回選出。

現在、中日OB会の会長、CBC解説者、中日スポーツ評論
家

山本昌選手、杉下茂氏、落合GMなどの裏話もいろいろ
懐かしの中日ドラゴンズの投手、プロ野球のおもしろさ
など、楽しいあれこれをご講演いただきました。



《ガバナー月信 12月号より》

■ガバナーメッセージ

ガバナー 近藤 雄亮

皆さんこんにちは。

最初のオアシス、11月1日～3日に実施されたロー
タリーデーどうでしたか。大変多くの地区内外のロータ
リアンの皆様に参加して頂き、ロータリーファミリーと
一緒になって力をあわせ汗水流して頑張りました。特に
最終日は「Japan Rotary day in Aichi」と位置付けて
の開催になりました。北RI 理事、田中元RI 会長にはご
挨拶も頂き本当に嬉しく思うと同時に何か心に熱きも
のを感じました。ガバナー公式訪問で会員の皆様方に
「ロータリーを一言で言えば“感動”だ、そしてこの
感動をシェアすることだ」と言い続けていますが、私自
身が皆様に感動を与えて頂きました。私の心に残るロー
タリー体験になったことは間違いありません。この感動
体験を何時の日か、ご都合悪く来られなかった地区内外
のロータリアンと分かち合いたいと思います。

そして企画の中で最も重要と位置付けておりました一
般の人達の参加であります。一般の人達は楽しんで頂け
たでしょうか。ロータリーの活動に対して理解を深めて
頂けたでしょうか。私は皆さん楽しまれた中でロータリ
ー活動に対する理解を深めて頂いたものと、確信を致し
ております。やはり人は集まってわいわいがやがややる
のが楽しいです。今年度の地区方針「集まろう・語ろう・
楽しもう」が全て凝縮されたイベントでした。

ロータリーの活動の一つにはこの様に、「人が集まり、
歌あり、話あり、笑ありの広場を提供する」ということ
があると思います。今年度のRI 会長ゲイリーC.K. ホア
ン氏は我々にクラブ単位、あるいは地区単位、あるいは
国単位で一般の人達が楽しんで参加できるロータリー
デーを開催するという具体的な指針を与えてくれまし
た。第2760 地区内ではクラブ単位でのロータリーデー
の開催を幾つかのクラブでやって頂いております。地域
の人達と一緒に楽しかった、有意義だったという
声が聞こえてきます。やって良かったと心から思っ
ております。企画の段階から運営に至るまでご苦労をお掛け
しました皆様、陰で支えてくれました事務局員の皆様本
当に有難うございました。また、地区内パストガバナー
のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。遠くからは大
勢のシニアリーダーの方達、同期のガバナーの皆様が駆
けつけて下さいました。皆様お忙しいところ本当に有難
うございました。紙面をお借りしまして厚くお礼を申し
上げます。

次は後半にあります、もう一つのオアシス、地区大会
に向かって皆と力をあわせ頑張っていきたいと思いま
す。会長・幹事・会員の皆さん関係各位の皆様宜しくお
願い致します

※ニコボックスは次回掲載させていただきます

《年次総会》

2015-16年度
理事役員

会長	櫻尾 富二
副会長	吉田 玄
会長エレクト	渡邊 源市
幹事	大谷 恩
SAA	鈴木 理之
会計	宮尾 紘司
クラブ奉仕	和田 正敏
親睦	三好 親
会場運営(副SAA)	池森 由幸
職業奉仕	舎人 経昭
社会奉仕	足立 一郎
青少年奉仕	太田 和孝
国際奉仕	大口 弘和
副幹事	鈴木 聖三
直前会長	加藤 重雄
直前幹事	小林 英毅

1. 次年度理事役員選任の件

会員の挙手により承認されました

次回例会：平成26年12月16日(火) 4F 雅の間
年末会員家族懇親会 18:00